

事業所における自己評価結果(児童発達支援)

討議年月日: 令和 6年 1月 12日

公表: 令和 6年 3月 20日

事業所名 てんとうむし

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	職員の配置数は適切であるか	8			
	2	活動に合わせた環境になっているか(設備、スペース、掲示物、清潔さ等)	8		秋田学共の利用で補っている。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			
適切な支援の提供	5	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			
	7	個別療育、またはグループ療育において、活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。プログラムの立案をチームで行っているか	8			
	8	支援開始前後に職員間で打ち合わせをし、支援内容の共有や役割分担、気付いた点などを確認・共有しているか	8		事業所内で担当者会議をするようにし、支援計画に目を通すだけでなく、たてる段階でスタッフで意見を交換したり共有する場として活用している。	
	9	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
関係機関や保護者との連携	10	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			【意見】わかりません→保護者や園からの要望があれば、情報共有しています。
	11	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8			
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	13	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8			
保護者への説明責任等	14	運営規程や支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行い、児童発達支援計画について保護者から同意を得ているか	8			
	15	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			
	16	保護者セミナーや交流会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			
	17	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	18	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			
	19	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			

	20	事業所の行事に地域住民を招待したり、地域の行事に参加したりする等、地域に開かれた事業運営を図っているか	8		
非常時等の対応	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8		
	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		
	23	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作、アレルギー等のこどもの状況を確認しているか	7		【意見】関わるスタッフ全員が把握できるとより良い。【改善目標】フェイスシートで確認しています。全員が把握できる体制を検討していきます。
	24	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		
	25	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		
	26	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。